

産地パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が地域協議会へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	【参考】 評価対象地区数のうち、達成率80未満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
鳥取	17	12	5	174.6%	1	無	1	県平均は目標達成した。 ただし、鳥取県農業再生協議会「土地利用型作物（稲）」の取り組みの成果目標が未達成となったことから、引き続き目標達成に向けて関係機関と連携して指導を行う。	評価対象となる5地区について、成果目標の平均達成率は174.6%となっており、成果目標は達成されている。 しかし、達成できなかった事業取組があることから継続的な改善措置を依頼する。

産地パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が地域協議会へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	【参考】評価対象地区数のうち、達成率80未満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
島根	14	11	3	154.0%	2	無	1	県平均は目標達成した。 ただし、浜田市農業再生協議会「果樹（かき）」及び出雲市農業再生協議会「果樹（かき）」の取り組みは成果目標が未達成となったことから、引き続き目標達成に向けて関係機関と連携して指導を行う。	評価対象となる3地区について、成果目標の平均達成率は154.0%となっており、成果目標は達成されている。 しかし、達成できなかった事業取組があることから継続的な改善措置を依頼する。

産地パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が地域協議会へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	【参考】評価対象地区数のうち、達成率80未満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
岡山	19	15	4	30.2%	4	有	4	県平均は目標未達成となった。 取り組み全地区において成果目標が未達成となったことから、引き続き目標達成に向けて関係機関と連携して指導を行う。	評価対象となる4地区について、成果目標の平均達成率は30.2%となっており、成果目標は未達成となった。 達成できなかった事業取組に対し、継続的な改善措置を依頼する。

産地パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が地域協議会へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	【参考】評価対象地区数のうち、達成率80未満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
広島	9	8	1	84.2%	1	有	0	県平均は目標未達成となった。 未達成取組地区に対し、引き続き目標達成に向けて関係機関と連携して指導を行う。	評価対象となる1地区について、成果目標の達成率は84.2%となっており、成果目標は未達成となった。 達成できなかった事業取組に対し、継続的な改善措置を依頼する。

産地パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が地域協議会へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	【参考】 評価対象地区数のうち、達成率80未満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
山口	10	6	4	241.0%	1	無	0	県平均は目標達成した。 ただし、あぶらんど萩地域農業推進協議会「すいか」の取り組みは成果目標が未達成となったことから、引き続き目標達成に向けて関係機関と連携して指導を行う。	評価対象となる4地区について、成果目標の平均達成率は241.0%となっており、成果目標は達成されている。 しかし、達成できなかった事業取組があることから継続的な改善措置を依頼する。

産地パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が地域協議会へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	【参考】評価対象地区数のうち、達成率80未満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
徳島	8	4	4	43.8%	2	有	2	県平均は目標未達成となった。 成果目標が未達成となった徳島市農業再生協議会「野菜（えだまめ）」及び、那賀町地域農業再生協議会「果樹（ゆず、すだち、ゆこう）」に対しては、引き続き目標達成に向けて関係機関と連携して指導を行う。	評価対象となる4地区について、成果目標の平均達成率は43.8%となっており、成果目標は未達成となった。 達成できなかった事業取組に対し、継続的な改善措置を依頼する。

産地パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が地域協議会へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	【参考】評価対象地区数のうち、達成率80未満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
香川	2	1	1	284.7%	0	無	0	県平均は目標達成となった。適正に事業に取り組むことにより、産地の収益力の強化が図られた。	評価対象となる1地区について、成果目標の達成率は284.7%となっており、成果目標は達成されている。

産地パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が地域協議会へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	【参考】評価対象地区数のうち、達成率80未満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
高知	25	23	2	19.7%	2	有	2	県平均は目標未達成となった。 取り組み全地区において成果目標が未達成となったことから、引き続き目標達成に向けて関係機関と連携して指導を行う。	評価対象となる2地区について、成果目標の平均達成率は19.7%となっており、成果目標は未達成となった。 達成できなかった事業取組に対し、継続的な改善措置を依頼する。

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会

都道府県名	市町村名	地域協議会名	整理番号	作物等区分 (対象作物名)	成果目標	現状値	目標値 (H30)	事業実施後(目標年度)	目標達成状況	(参考) 都道府県による改善指導の判断理由
								実績値		
鳥取県	鳥取県西部	鳥取県農業再生協議会	1	土地利用型作物(稲)	販売額の10%以上の増加 (目標: 10.1%増加)	103,034円/10a (H27)	113,471円/10a	100,659円/10a	-22.8%	目標である販売額に対して、ギャバ米の販売数量が少なかったため、寄与度も低く、達成率も未達となった。 取組主体が危機感を持ってギャバ米の販売促進に取り組み、販売額・数量が目標に達するよう、地域農業再生協議会に対し指導する必要がある。
島根県	出雲市	出雲市農業再生協議会	1	果樹(かき)	販売額の10%以上の増加 (目標: 15.6%増加)	511,972円/10a (H27)	591,681円/10a	501,029円/10a	-13.7%	果実肥大期に降雨が少なく小玉傾向であったため、生果、あんぼ柿ともに出荷量は減少し成果目標が未達成となった。 目標達成に向けて、栽培技術の向上による豊凶の均一化に向けた指導など、関係機関を含めた産地が一体となった取り組み実施を、協議会に対し指導する必要がある。

都道府県名	市町村名	地域協議会名	整理番号	作物等区分 (対象作物名)	成果目標	現状値	目標値 (H30)	事業実施後（目標年度）	目標達成状況	(参考) 都道府県による改善指導の判断理由
								実績値		
岡山県	矢掛町	矢掛町農業再生協議会	1	施設野菜（アスパラガス）	集出荷コストの10%以上の削減 （目標：19.7%削減）	87,662円/10a（H27）	70,328円/10a	77,906円/10a	56.3%	平成30年の7月豪雨の影響による病気の発生、ほ場の崩壊、冠水のために生産量が減少した。また、機械選別の出来ない細かいカビ等の判断に時間を要し、選別時間は削減できず集出荷コストは目標達成しなかった。 関係機関が連携した栽培指導による安定生産、出荷量の増加、新規栽培者の確保と育成による生産面積の増加を図るよう、協議会に対し指導を行う必要がある。
	笠岡市干拓	笠岡市地域農業再生協議会	2	バラ	販売額の10%以上の増加 （目標：23.4%増加）	8,935千円/10a（H27）	11,024千円/10a	8,873千円/10a	-3.0%	平成30年7月豪雨による浸水被害を受けたため、事業導入した高度環境制御施設の効果が表れず、成果目標が未達成となった。 指導機関と連携し、災害に対する備えを促すとともに、単価の低下に対応するため、ニーズに応じた品種への転換を促し、経営の安定化を図るよう、協議会に対し指導を行う必要がある。
	奈義町	奈義町農業再生協議会	1	麦	販売額の10%以上の増加 （目標：275.9%増加）	10,843円/10a（H27）	40,755円/10a	30,248円/10a	64.9%	販路開拓を優先したため販売数量が少なくなり目標未達成となった。 関係機関と連携した安定生産技術の指導の徹底等により、収益向上を図るよう、協議会を指導する必要がある。
	下原	鏡野町農業再生協議会	1	施設野菜（トマト）	販売額の10%以上の増加 （目標：15.5%増加）	6,540,961円/10a（H27）	7,551,615円/10a	6,567,852円/10a	2.7%	7月豪雨等の影響で草勢の低下、裂果等が発生し品質が低下した。また、株数増加による過繁茂から病気が発生し収量が減少したことで、目標未達成となった。 関係機関と連携した、栽培方法、効果的な環境制御の図るよう、協議会を指導する必要がある。

都道府県名	市町村名	地域協議会名	整理番号	作物等区分 (対象作物名)	成果目標	現状値	目標値 (H30)	事業実施後（目標年度）	目標達成状況	(参考) 都道府県による改善指導の判断理由
								実績値		
徳島県	徳島市	徳島市農業再生協議会	2	野菜（枝豆）	販売額の10%以上の増加 (目標：26.0%増加)	246,963,028円 (H27)	311,103,340円	288,466,168円	64.7%	作業受託組織の作業機械導入の遅れにより新規栽培者の参入が進まず、作付面積の拡大に結びつかなかったほか、台風や長雨のため品質が低下し販売単価が伸びなかったこともあり、販売金額は目標未達成となった。 今後は、作付計画を生産者と協議しながら進め、本施設を核とした生産拡大を図ること、また、適正な栽培管理の徹底により一層の品質向上を図るよう、協議会に対し指導を行う必要がある。
	那賀町（木頭・上那賀・木沢・相生・鷺敷地区）	那賀町地域農業再生協議会	1	果樹（ゆず、すだち、ゆこう）	販売額の10%以上の増加 (目標：11.1%増加)	119,083,382円 (H27)	132,351,000円	99,623,150円	-146.7%	梅雨明け以降の高温・干ばつによる樹勢回復の遅れから、生産量が減少し目標未達成となった。 今後は、適正な園地管理の周知、新たな担い手の確保と育成に努めるよう、協議会に対し指導を行う必要がある。

都道府県名	市町村名	地域協議会名	整理番号	作物等区分 (対象作物名)	成果目標	現状値	目標値 (H30)	事業実施後（目標年度）	目標達成状況	(参考) 都道府県による改善指導の判断理由
								実績値		
高知県	いの町・仁淀川町・越知町・佐川町・日高村	J A コスモス地域農業再生協議会	1	しょうが	販売額の10%以上の増加 (目標：18.9%増加)	1,374千円/10a (H27)	1,633千円/10a	1,285千円/10a	-34.7%	4月の多雨による根茎腐敗病の発生や夏場の寡雨による肥大が進まなかったことにより収量の減少、上位規格品率の減少し、目標達成できなかった。 今後は、関係機関が連携し、講習会や現地検討会による薬剤防除方法の指導、新規就農者や規模拡大の取組実施を図るよう、協議会に対し指導を行う必要がある。
	四万十町大正・十和	四万十町担い手育成総合支援協議会	1	果樹(くり)	販売額の10%以上の増加 (目標：294.2%増加)	13.7千円/10a (H27)	54.0千円/10a	43.5千円/10a	74.0%	7月豪雨や長雨の影響による受粉不良や生理落果の影響による生果及び加工用果の生産量が減少したことにより目標未達成となった。 今後は、剪定技術・肥培管理の指導による生産量の増加、積極的な販売活動による加工品高単価の維持を図るよう、協議会に対し指導を行う必要がある。